

紙面から

教育随想

「児童・生徒の成長を願って」

長野県南佐久郡臼田町

町長 井出 毅雄氏

羅 針盤

「楽しい」

生平小学校長

石原 紘二

この人に聞く

「四尾を守る」

四尾の地金保存会会長

下川 廣治氏

特集

「チャレンジ 総合的な学習の時間―中学校編―」

ふれあい

「心の交流」

恵田小学校

鈴木 玲子

師弟同行

元岡崎小学校長

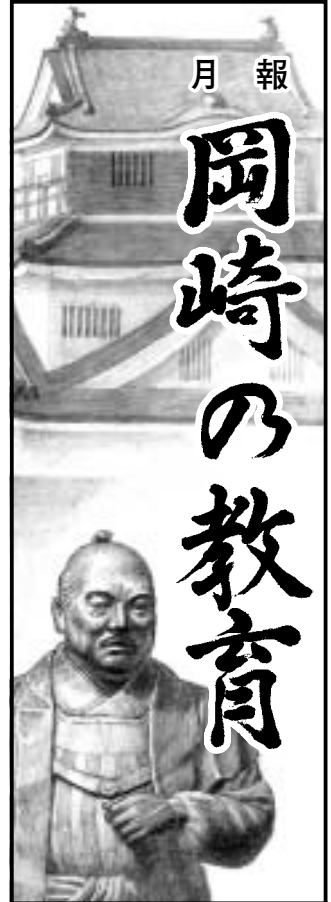
牧 太刀彌

矢作北中学校

山本 信幸

フォト・ヒストリー岡崎の教育

学校花壇（昭和四十一年）



11月号

平成12年11月1日

発行／編集  
岡崎市教育委員会

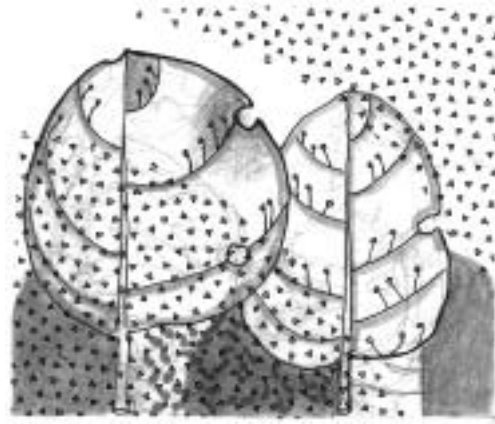


今月の学校紹介  
～矢作北中学校～



日増しに寒気も加わり、遅れ気味であった野山の紅葉も色付き始め、信州佐久の地では朝夕めっきり寒くなつて参りました。

「ゆかりのまち」提携以来、岡崎市の皆さんの温かいご厚情により、桜まつりや花火大会にお招きを戴いたり、当町のリンゴ樹オーナー制度、



農産物販売、児童の作品交流等を進めて参りました。交流も回を重ねる毎に深まり、心から敬意と感謝を申し上げる次第であります。

行政に目を向けますと昨今、明治以来続いてきた中央集権型の行政システムが制度疲労を起し、世界有数の経済力を持ちながら豊かさが実

感できないのが実態であります。その為、住民の身近な存在である地方自治体が担わなければならない事柄が益々多くなつてきております。

このような中で、自治体の行財政活動は、財政難のもとでは自助努力や、創意工夫などの行政運営が求められており、知恵やアイデアで出来

— 教育随想 —

# 児童・生徒の成長を願って



長野県南佐久郡白田町

町長 井出 毅 雄

るだけ能動的な施策により、住民要望に応える努力が求められております。

「心の豊かさ」を求める二十一世紀にあつては、人づくりと夢と希望に満ちた社会を実現するためにも、人と人の交流がより重要なものになるであろうと確信しております。よ

つて、これまで深めて参りました固い絆と友情を、更に大きく発展させて参りたいと考えております。

我が白田町には、文部省宇宙科学研究所の付属施設として直径六十四メートルという東洋一の大パラボラアンテナが建設され「深宇宙の窓」として活用されています。これを契機に昭和六十年には「星のまちうすだ」宣言を行い、町づくりのテーマに星を据え、幹線道路にも四季を代表する星座名を付け、シンボルロードとして整備を行い、この度町内の環状道路網が完成致しました。

また、日本の領土の海岸線から一番遠い地点も我が町に存在します。こうした町環境の中で、当町の教育面につきましては、ハード、ソフト両面共に十分足り得ている。と言うところまではまだまだ行っておりませんが、今後施設の更なる整備と合わせ、平成十四年度からの「完全学校週五日制」に対応するべく、児童・生徒に与えられたゆとりの時間を、将来立派な人間に成長していくことを願い、町内の各層、各分野の方々のご協力を頂く中で、人権感覚を養い、思いやりと個性を生かすことを目標に進めて参りたいと思っております。(いで たけお)



## 「楽しい」

生平小学校長  
石原 紘 二

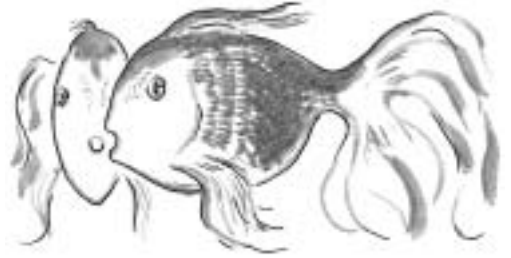
あの高橋尚子さんが、小出監督の書いた文章を入れた守り袋を身に付けてシドニーの道を走ったことはよく知られている。その中には「辛い練習に本当によく耐えてくれた」という言葉があった。高橋さんは、監督に認められたことを心の支えの一つとしてがんばったに違いない。

また、彼女には強いプレッシャーがあつたはずなのに、「走ることは楽しい」とよく話していた。

あることを熱心に行い、成し遂げれば成就感、満足感が得られる。その上、人に認められれば満足感も増強され、自己肯定意識が高まる。次になすべきことに自信と大きな意欲が持てる。これが彼女の「楽しい」わけなのだろう。

私たちが子供に教える場合も、そんな楽しさが大切である。意欲を持

# ふるさとシリーズ この人に聞く



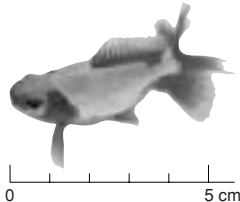
## 四尾を守る

四尾の地金保存会会長

下川 廣治 氏

四尾の地金とは、尾が四つに分かれ、その尾が左右に四十五度の角度に上方へ開帳し、口許や背びれなどの六か所が赤紅色で、他の部分が純白色である金魚のことである。慶長年間には和錦から分離し、一種の独立した金魚となった。百八十年ほど前から三河、遠州地方で盛んに飼育されるようになり、昭和三十三年には愛知県の天然記念物に指定された。この金魚を毎年、何百匹と育てておられる下川さんにお話を伺った。

飼育を始めたきっかけは、昭和三十七年ごろ、名古屋で四尾の地金の大会を見て、その優美さに魅せられたことだそう。四尾の地金は、初心者には飼育が難しいと言われる。「ふ化するのには四月末から五月半ばで、稚魚は皆黒色です。これが六月から八月に赤くなります。その時期に手で鱗を取るときれいな白色になります。色がくる一瞬のタイミングを逃すと赤い金魚になってしまふんです。」時間をかけて、手で一匹ずつ鱗を取るというのにも驚きだが、生後一、二か月ごろは、毎朝四時にえさのミジンコを求めて半田や西尾、豊明などへ出かけるというのにも驚かされる。「気を遣うのは、大会に出品したものを戻すときです。原因不明の病気をもらい、それが一気に広まって全滅させてしまったこともあります。ですから、塩水につけてしばらく様子を見たり、水温を調節したりしています。外で飼っていますから、いたちや猫にも襲われないように気をつけねえね。」このようなきめ細かい下川さんの愛情を受けて、金魚も幸せである。



氏名 しもかわ ひろし  
生年月日 昭和十三年四月九日  
住所 大門五十二十一五

「毎日、朝昼晩必ず見ます。様子がおかしいのは群れから外れて動きが鈍くなりますからね。こういう時は、群れ全体にも異変が起きているのです。一匹重体になったら全部だめだから、その前に手を打たないとね。」小さなサインを見逃さない姿勢、愛情を持って一匹ずつの金魚に接する姿勢。教育の真髄をもつかれたようで、思わず襟を正す。飼育の困難さから、この金魚を育てようとする人が減少する中、種族の保存、発展に努めておられる下川さん。お宅では、今日も四尾の地金が、艶麗優雅な姿で遊泳していることだろう。

って楽しく熱中したり褒められることが、子供の発達、特に脳の成長に大きな影響を与えるようであるからである。

熱中したり楽しい時、褒められた時には、脳内にドーパミンが盛んに分泌され、大脳皮質の前頭連合野という部分の神経が発達する（ニューロンの接点であるシナプスが可塑性に変化する）。反対に、楽しくなければ発達しないらしい。発達は、八歳ぐらいまでが大きい。成人でも生涯にわたり続く。

ところで、この前頭連合野は、集中力、快感、幸福感、達成感、好奇心、自発性、創造性、社会的認識能力、感情・自己制御等々に関係がある。つまり、人間らしさの中心といえる。だから、ここが発達しないと困ったことにもなる。少年犯罪の調査結果でも、彼らには、前頭葉の血流不足、制御欠如、自己肯定感不足が目立つ。

子供が楽しく熱中するためには、好奇心がもたらさる。豊かで多様な物的環境や様々な実体験、適切な支援で、興味・関心を高めたいものだ。その意味でも、総合的な学習や課題解決学習を一層推し進める必要があると考える。



羊の毛を刈る職場体験学習（矢北中）

また、新しい学習の形態を取り入れていく学校もある。北中学校では全学年を縦割りにして生徒の興味・関心を主に七十九のテーマを設定した学習の場を用意している。南中学校では地域の方を講師として招き、二十四分野のコースで学習を進めている。また、六ツ美中学校では学区の小学校との交流しながら地域学習を進めている。

各中学校からのアンケートによれば、教材の準備や研究のための時間不足などの課題もあるが、生徒の興味・関心に応えるための多様な学習形態の準備は着実に進んでいる。

職場体験学習が各学校で取り入れられるようになってきたのも、計画や交渉の段階から実践反省まで生徒が主体的に学び、考え、判断する資質を身に付ける良い機会となっているからである。これは進路指導や生涯学習の良い機会ともなっている。また、生徒会を中心としての奉仕活動などは、言うまでもなく生徒主体の活動である。

このように現在、各学校では、東海中学校のように体験的な学習を課題追究の時間として設定し、「総合的な学習の時間」として発展・深化させてつづける。

総合的な学習の時間のねらいとしては、自ら課題を見つけ、学び、考え、問題を解決する力などの「生きる力」を育てること。教室の学習から離れ、新しい出会い、発見を求めて「自分探しの旅」を体験させることが示されている。

振り返れば中学校は既にこのような形態をとってきている。少し前まで社会見学や修学旅行では、クラスまたは学年全体で見学地を訪問していた。現在は小グループに別れ、それぞれテーマを決め、班別学習を行う学校が多い。生徒の興味関心を生かし、体験する活動が総合的な学習の先駆けとなっていた。



▲小学校1年生との交流活動（六ツ美中）



▲陸上自衛隊豊川駐屯地での職場体験学習（南中）

校名	学年	テーマと取り組み
甲山	1年	「一歩ふみ出せば大自然一山でしかできないことを今学ぼう」一山の学習
	2年	「生かそうぼくの力、見つけよう21世紀のわたし」一職場体験学習
	3年	「いくぞ東京じゃんだらりん!!僕たち岡崎チルドレン」一修学旅行
美川	1年	「広げよう、夢への道のり」一職場体験学習
	2年	「高めよう、私たちの職業観」一職場体験学習
	3年	「見つめよう、僕の未来・私の夢」一進路学習
南	1年	「地域の人々に学ぶ」一南中地域講師による学習と岡崎ワンデーフリー
	2年	「地域の人々に学ぶ」一南中地域講師による学習と勤労体験
竜海	1年	「身近な事象を見つめ、考え、行動する環境学習」一テーマ学習
	2年	「自分の将来を考える」一職場体験学習
	3年	「つなごう手と手、心と心の交流をめざして」一福祉交流学習
葵	1年	「ボランティア（私にできること）」学区清掃、アルミ缶回収、手話など8活動
	2年	「僕らの街は今? Human & Nature」河川調査、老人福祉など6活動
城北	1年	「見つめよう 守ろう 僕らの街」一学区環境調査活動
	2年	「ともに生き ともに歩む 2000年」一福祉体験活動
	3年	「世界に生きる ぼくたち わたしたち」一修学旅行班別学習（国際理解）
福岡	1年	「地域を知る」地域学習を通して、自己のあり方や生き方を模索
	2年	「地域に学ぶ」職場体験学習を通して、自己を生かす生き方を模索
	3年	「地域に返す」福祉交流学習を通して、自己のあり方や生き方を模索
東海	1年	「心と心をつなぐ」一福祉体験
	2年	「人と人をつなぐ」一職場体験
	3年	「現在と未来をつなぐ」一進路体験
河合	全学年	3学年縦割りによる個人やグループ学習「自然との共生」一炭焼き、自然素材で絵本・楽器づくり「人との共生」一ボランティア、環境・ごみ問題、リサイクル「世界との共生」一在留の外国人との交流、地域食材の比較
常磐	1年	「生き方発見チャレンジ活動」市内ワンデーフリーと「人・自然」
	2年	「生き方発見チャレンジ活動」県内職場体験学習と「文化・環境」
	3年	「生き方発見チャレンジ活動」班別課題追究修学旅行と「社会」
岩津	1年	「共生」一福祉実践教室、山の学習、環境問題
	2年	「人・ともに生きる」一国際交流学習、名古屋ワンデーフリー
	3年	「生き方」一職場体験学習、修学旅行、卒業生・社会人の講話
矢作	1年	「探そう、自分の個性と進む道」一職場見学、適性検査、外部講師
	2年	「見つめよう、自分の適性と将来の夢」一職場体験、立志の集い、職業興味検査
	3年	「生かそう、自分の個性、自分の夢」一職場訪問、体験入学、卒業生に聞く会
六ッ美	1年	「自他とのかかわりを見つめ、学び方を知る」地域学習
	2年	「自他ともに認めあえる生徒」地域交流体験学習
	3年	「かかわりを通して自己の生き方を考える」交流体験学習
矢作北	全学年	「人としての生き方を求めて」一3学年縦割り活動の矢北タイム一環境、健康安全、国際理解、情報、地域、福祉の領域において外部講師を招き27講座
新香山	1年	「地域の自然・人」一ササユリ保護活動、山の学習、社会見学
	2年	「自分を見つめる」一事業所見学・体験、スキー研修
	3年	「社会・進路を考える」一修学旅行、職場体験、高校説明会
竜南	1年	「環境あるある大辞典 in RYUNAN」一環境調査活動を通して地域学習
	2年	「生きる」一職業体験活動を通して職業観を育成
	3年	「やさしさプロジェクト」一高齢者福祉や障害者福祉に目を向けた活動
北	全学年	それぞれの生徒の興味関心をテーマに3学年縦割りによる79講座
六ッ美北	1年	「ともに生きる」福祉体験学習
	2年	「生き方を考える」職場体験学習



▲ 花火大会後の河川美化活動（城北中）



▲ 心と心をつなぐ福祉体験（東海中）



▲ 高遠少年自然の家にて農業体験学習（常磐中）



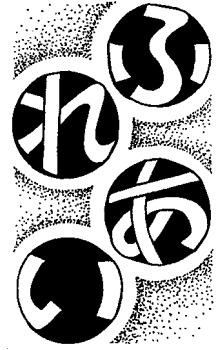
▲ 班別市内社会見学（竜海中）



▲ なのはな苑のお年寄りを迎えての座談会（福岡中）



▲ やさしさプロジェクトのボランティア活動（竜南中）



### 心の交流

恵田小学校

鈴木 玲子

「緊張して、思ったように手話で話せなかった。」

六月八日、山の学習事前交流の後、A子はこう漏らした。

本校は、岡崎聾学校と合同で山の学習を行っている。この日は、山の学習に備え、聾学校の子と班活動の役割分担について話し合った。A子は、手話に自信があり、聾学校の友達と話すのを楽しみにしていた。ところが、その力を十分に出し切れず、肩を落していた。

そこで、次の週から、学級全員で手話の学習に取り組むことにした。手始めに、手話番組を視聴した。それ以来、手話学習は盛り上がり、自分たちの手話をビデオカメラで撮影するまでになった。その

甲斐あって、A子は少しずつ手話で話す楽しさと自信を取り戻してきた。

七月五日、山の学習当日の夜、私はA子の部屋を訪ねた。生き生きとしたA子の表情。手にしていた私のカメラを見つけ、「Bちゃん、一緒に写真撮ろうよ。」

と、手話と身振りを取り混ぜて、聾学校のBさんを誘った。二人はすっかり打ち解けていた。

そして、シャッターを切った直後、「はい、もう一枚撮ってね。」 Bさんの一言に、部屋中が爆笑の渦に巻き込まれた。何のわだかまりもない子供たちの姿から、温かいものを感じた。



## 師弟同行

### 三つの言葉

矢作北中学校

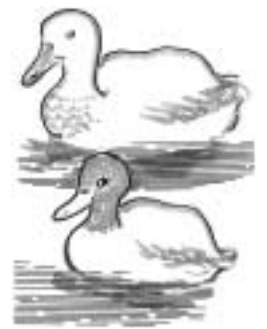
山本 信幸

・「ともかく本を読め。」  
・「先生になれるから、頑張るなさい。」

・「指導員で幸せだ。力のある指導員に。」  
牧先生のこの三つの言葉が忘れられません。

まず初めの「本のこと」は、中三の保護者会での言葉でした。本を読まない国語嫌いの自分への指導でした。大人になった今、身にしみて分かったことです。

次の「教師志望のこと」は、進路決定の際の励ましの言葉でした。問題の生徒であった自分をいつも温かく見守ってくださいました。牧先生の板書が一つの芸術作品のように美しかったことを覚えていま



す。教師になったら、あんな素晴らしい板書がしたいと思っていました。

三つ目の「指導員のこと」は、岡崎小学校を訪問した際の言葉でした。

「君も指導員になって本当によかった。とても幸せなことがあった。とても幸せなことだが、恥ずかしくない力を付けなさい。」

今回、新たなお言葉を心待ちしています。

### 心の絆を育む学級活動を

元岡崎小学校長

牧 太刀彌

恐るべし、教師の一言。子供のやる気を摘んでしまう何げない一言が取りざたされて

いる昨今だけに、自分の言葉に一瞬緊張しました。

初めての中学三年生担任。昭和四十七年二月、私の誕生日を祝った君の英文コメント

を覚えていますか。

「三十六歳、立派な教師として成功するよう願っています。自分もまた立派な英語教師になりたいと思っています。教師として成功するには、生徒の心をつかむことです。：」

初志貫徹。君の精進努力の数々に敬服しています。英語教師ではなくとも、子供の心を中心に展開していく君の教育基本姿勢は、見事な成果をあげてきました。

今、子供たちは複数でうまく遊べず、人間関係がぎくしゃくして不登校生徒も増加の一途のようです。

「学校が楽しい。学級に思いやりがあつて居心地がいい。信頼できる友達がいる。真剣に考え、語り、一緒に笑い、楽しみ、時には叱り一緒に涙する素敵な先生がいる。」

こんな願いがかなえられるよう学級活動に一石投じてほしいと思うこのごろです。学級づくりのよき水先案内を期待しています。



お知らせ

◆平成十二年度学校関係緑化コンクール

●学校環境緑化コンクール  
特選(愛知県知事賞)  
緑丘小学校

入選(愛知県緑化推進委員会会長賞)  
岡崎小学校

入選(中日新聞社賞)  
矢作東小学校

●学校林等活動コンクール  
入選(愛知県緑化推進委員会会長賞)  
秦梨小学校

◆岡崎市明るい選挙啓発ポスター(特選のみ)

- 矢作北小 五年 嶋崎 早穂
- 附属小 六年 上杉 彩純
- 附属小 六年 林 大地
- 城北中 二年 西久保優羽
- 六美北中 三年 蜂須賀祐子
- 附属中 二年 新家 春菜

第33回岡崎市中学校新人総合体育大会・水泳競技の部

＝水泳競技＝

★新記録

性	種目	氏名	校名	記録
男	50m自由形	上垣 隆裕	矢作	29"6
	100m自由形	荒井 俊介	竜海	1'03"5
	200m自由形	柳 翔太	竜海	2'10"3
	100m平泳ぎ	宇野 景大	甲山	1'19"1
	100m背泳ぎ	辻森 一輝	矢作	1'09"1
	100mバタフライ	佐々木 学	矢作	★1'06"0
	200m個人メドレー	澤田 将宏	矢作	2'35"1
	400mリレー	坂野・安藤・荒井・柳	竜海	4'12"7
女	400mメドレーリレー	佐々木・澤田・辻森・上垣	竜海	4'44"4
	男子総合1位	竜海	2位 矢作	3位 甲山
	50m自由形	長坂美由紀	城南	30"7
	100m自由形	小野田桂子	城北	1'08"0
	200m自由形	渡邊 夏子	竜海	2'29"6
	100m平泳ぎ	高田 知佳	竜海	1'22"3
	100m背泳ぎ	橋本 恵	葵	1'12"0
	100mバタフライ	前沼 利恵	美川	1'14"2
子	200m個人メドレー	近藤 美咲	甲山	2'45"8
	400mリレー	齊藤・渡辺・高田・大原	竜海	4'29"3
	400mメドレーリレー	大原・高田・鶴田・渡辺	竜海	★5'04"1
	女子総合1位	竜海	2位 矢北	3位 城北

◆第六十七回NHK全国学校音楽コンクール(東海北陸大会)

●小学校の部  
金賞 矢作南小学校

●中学校の部  
銀賞 六ツ美北中学校

◆第三回愛知県小学校バンドフェスティバル  
優秀賞 竜美丘小学校

◆第五十三回全日本合唱コンクール中部大会  
●中学同声の部  
金賞 六ツ美北中学校

◆第四十三回中部日本吹奏楽コンクール  
二年走幅跳 北中  
三年卓高跳 葵中  
三年卓高跳 衛藤中  
二年走幅跳 岩永

優秀賞 矢作中学校

◆フードメッセ・イン岡崎二〇〇

●小中学生の部  
市長賞 城北二年 杉坂 梢

議長賞 城南小四年 田中 瑞紀

◆愛知県ジュニアオリンピック陸上競技大会  
男子優勝 小柳 龍太

男子二位  
二年百M 北中 小柳 龍太  
三年百M 竜海中 伊藤 正人  
三年卓高跳 東海中 畔柳 宏平

二年走幅跳 北中 岩永 雅人

女子優勝

一年百M 福岡中 太田 紗貴

一年百M 矢北中 濱井 梨沙

三年百M 北中 藤田 桃子

三年百M 矢作中 岩切 啓子

◆第三十六回西三河総合バレーボール選手権大会  
一年百M 矢作中 岩脇真奈美

●小学校へ男子の部  
優勝 矢作北小学校

●小学校へ女子の部  
優勝 奥殿小学校

●中学校へ男子の部  
優勝 矢作北中学校

●中学校へ女子の部  
優勝 竜南中学校

●個人  
二位 矢作北中学校

◆第四十二回岡崎市総合剣道大会

男子優勝 城北中 石川裕一郎

女子優勝 六北中 犬塚 智子

●団体  
男子優勝 矢作中学校  
女子準優勝 南中学校



◆第六十七回NHK全国学校音楽コンクール  
●東海北陸ブロックコンクール  
小学校の部  
(矢作南小学校)

・カ  
ツ  
ト  
梅園小 山中好乃



# 学校花壇 (昭和41年)

学校緑化には、主に昭和三十六年に南中学校が市内初の特選を受賞して以来、多くの受賞校を出している全日本学校環境緑化コンクールと、昭和四十年の六ツ美北部小学校が大賞受賞以来、数多く受賞校を出しているフラワーブローコンクール（FBC）の二つのコンクールがある。とりわけ、細川小学校では学校花壇と十四の学区花壇を学校・地域・PTAの活動としてFBCを推進している。

写真は昭和四十一年、細川小学校がFBC県知事賞を受賞した当時の学校花壇である。これが、以来三十六年間、花壇づくりを継続し、数多くの入賞に輝く細川小学校花壇のスタートである。



写真提供 細川小

白色と赤色の付け方でだれの金魚かすぐに分かる。一番のお気に入り、大会などに出さず家で仲間と楽しんでみると、下川さん。

六匹の犬、とりどりの花、四尾の地金に囲まれて、「育てる」ことを楽しんでおられる姿に、学ぶことは多い。

## シオ スア

スローガンを掲げて、生徒が多彩な活躍をする文化祭。その内容には各校の工夫が見られて面白い。文化部の生徒は今まで以上にこだわりを持ち、自分たちの活躍をアピールする。生徒たちが文化に包まれる文化祭。どんな文化を身に付けるだろうか。

重さを計測してごみを出すことが義務づけられた学校。焼却炉使用停止以来、ごみ事情は日に日に厳しくなった。職員室や各教室に箱が設置され、紙の資源回収が進みつつある。ごみ減量は、現代社会の大きな課題となり、一人一人の自覚が求められている。

赤、黄と色鮮やかに山々が燃える。人には美しく見えるのであるが、木々は、やがて訪れる寒い冬に向けて、精一杯の備えを行っているのである。季節の変化に合わせて、紅葉、そして落葉と自らの容姿を変えていく。それが彼らの生きる術なのである。



- \* 学校再生 小学館 軍司 貞則 ¥1890
- \* 「家族学」ことはじめ 講談社 小此木啓吾 ¥1400
- \* 長崎ぶらぶら節 文藝春秋 なかにし礼 ¥1524
- \* 日本語と私 毎日新聞社 大野 晋 ¥1400

\* 子どもたちと犯罪 青木 信人 ¥1700  
岩波書店

近ごろの少年犯罪は、弱者を歯止めなく攻撃するといった背筋が寒くなるような陰湿なものが増えた。著者は、長年の保護観察官の経験から、こうした子供たちの心の様子を分析している。犯罪者たちには、「他者のいない風景」が日常となっている。目的を達成するためには、「いのち」はだれのものでもよかったのだ。

子供たちが、他者と出会い自分という存在を見つめ直していくことが大切であり、それは、大人の姿勢でもあると著者は説く。